

夢郷

ゆめ
ごうり

夢のある
故郷を目指して
JA Shin-iwate PR-Magazine

2022
10月号
No.308



特集

いわてのお米です「銀河のしずく」





↑昼の時間を使って釣りを始めた桂一朗さん。「時間を作って娘たちをディズニーランドに連れていきたい」と笑顔で話す。

働くという人
岩手山と姫神山を望む盛岡市玉山地
域で、両親と水稲5haと露地キュウリ
10aを作付けする桂一朗さん。祖父の
代から続く農地を守るため30歳の秋に
就農し4年目の稲刈りの季節を迎えて
いる。
4人兄妹の次男として育った桂一朗
さん。子どもの頃は肉牛も飼養してい
たので、牧草を運ぶなど牛の世話や
キュウリの収穫など、遊びながら農作
業を手伝っていた。将来就農するかも
しれないという気持ちもあった桂一朗
さんは、盛岡農業高校へ進学した。高
校では畜産関係を学んでいたが、農業
をやることに不安も感じていた。「親
の姿を見ていて、当時は大変そうない
メージを持っていました。また、様々
な農業に触れるうちに自分にできるの

不安からやりがいへ
サラリーマンとして働いていた桂一朗
さんだが、30歳を目前に気持ちの変化が
あった。祖父や両親から農業を継いでほ
しいという話はされて育ってきた。
そして「自分が継がないと祖父と両親が
繋いできた田畑がなくなるのはもったいな
いと思うようになりました」と胸の内を
話す。そして、30歳の秋の稲刈りの時期
に合わせて就農した。
会社に勤めながらも草刈りや田植え、
稲刈りなどを手伝っていた
桂一朗さん。「農作業が嫌な
のではなく『大変そうだ』と
いう漠然としたイメージが強
かった。実際に就農して感じた
のは、自分で考えてやるので、
成功しても失敗しても自分の
責任。今は、それがやりがいと
感じています」と笑顔で話す。
今年から作業も任せられ自

自ら考え決断していく
おた 桂一朗さん(33) (盛岡市・玉山)
がんばれ、担い手!
分で段取りをしているが、天候の影響も
ありキュウリの追肥のタイミングが遅く
収穫への影響もあった。「タイミングと決
断が必要だった」と反省し、次にどうす
るかを考えている。これから始まる稲刈
りも、刈り取りと乾燥作業があるため刈
り始めの見極めに意識を向けている。
自分にできるのかと不安に考えてい
た桂一朗さんだったが、社会人として
過ごす経験を経て、自分で考え動く農
業という仕事に魅力を感じ始めている。
決断し結果を出す
「今後は、米の作付けは維持しなが
らキュウリに変わる野菜の栽培に挑戦
しようと考えています」と話す桂一朗
さん。両親を気遣い、働きやすい品目
の導入も検討しているようだ。また、
スマート農業にも興味を持ち、作業の
効率化にも目を向けている。「娘が2
人いるので、農作業が忙しくなる前に
家族旅行をしています。夏にもどこ
かに連れていける時間がとれるのが理
想ですね」と笑顔で話す。身近な人へ
の思いやりが感じられる。
一方「まずは自分で決めて決断し、
結果を出していきたい」と決意を新た
にする桂一朗さん。不安に感じていた
農業に、今はやりがいを感じ将来を見
据えて進んでいるようだ。



牛の生産
から販売まで
携われる
ように
ほっとスマイル
委託の人

撮影協力：鹿児島全共岩手県代表牛「あさひ」 板元昇さん（久慈市）

小野沢 りんさん(21)【久慈市・長内町】

久慈市の地域おこし協力隊として、久慈地域の畜産農家の手伝
いをしているりんさん。動物好きがきっかけで農業高校に進み、
その時に牛へ関心を持ち始めました。なかでも放牧で育てる短角
牛に興味を持ち、協力隊として久慈市に移住。「将来は黒毛と短
角牛の生産から販売まで手掛けるのが目標」と笑顔で話し、鹿児
島全共も手伝いに行き、牛を見る目を養ってきます。

もへじ	4
特集 いわてのお米と銀河のこころ	4
がんばれ担い手(盛岡市)	2
ほっとスマイル(久慈市)	3
夢ネット(各地の話題)	6
宮農情報(園芸)	8
ストッパ! 農作業事故	8
畜産情報(家畜市場成績)	9
わが家のわくわくドリーマー 元気の源(洋野町)	10
あれもこれもいいねー新いわて (南部農業隊)	10
あぐりトーク (テーマ:食欲の秋)	11
おしらせ	12
おたよりコーナー クロスワードパズル	14
理事会報告・監事会報告 JAの概要	15
かが、sファミリー	15
産地探訪Air(栗石町)	16
いただきました(栗石町)	16

すべての方から「いいね」と言われる
JAでありたい...

いいね! 新いわて
JA SHIN-IWATE®

●輝く太陽 ●緑の大地 ●豊かな稔り
●青い空と澄んだ水 ●純情で温かい人の心

いわてのお米です

「銀河のしずく」



白くてつややか、かるやかな食感。「銀河のしずく」は、平成28年に岩手県オリジナル水稲品種としてデビューしたお米です。「銀河」はお米の粒の輝きを、「しずく」はつや、白さなどを表現して命名されました。

名前のとおり、透明感のある白さ、ほどよい粘りとかるやかな食感が調和しバランスのとれた食味が特徴。炊き立てはもちろん、冷めてもおいしさが変わらないのでおにぎりにも最適です。日本穀物検定協会が実施する米の食味ランキングでは、岩手県オリジナル品種として、初めて特A評価を獲得しました。

研究会で定められた基準をしっかりと守りながら丁寧に栽培されています。また、JAでは7月に県内の大学および農業大学校5校に「銀河のしずく」約3tを寄贈。学食などで提供され、学生に好評でした。「いわてのお米」として、より活躍が期待されるお米です。



銀河のしずく

- ◆ 炊き上がりの白さ
- ◆ バランスのとれた食味
- ◆ 冷めても変わらない美味しさ

 おにぎりだけど、握っちゃダメ？

シンプルですが、奥が深いおにぎりのつくり方。上手におにぎりをつくるためのコツはいくつかありますが、あくまで優しく握ることが大事です。握るといふより、形を整えるくらい力の加減がちょうど良いとされています。また熱々のご飯を使うのもポイント。熱い状態のご飯をふんわり握ると、お米の粒と粒の間に空気が入り、冷めたときもお米の粒同士が詰まりすぎないため、ふんわり感と形を保つことができます。

 長い歴史をもつおにぎり

海外でも認知度が上がっている「おにぎり」。おにぎりの起源は諸説ありますが、原型とも呼べる食べ物、平安時代の「屯食（とんじき）」と考えられています。これは蒸したもち米を握り固めたものとされており、貴族が宴の際に振る舞ったり兵士の携帯食として食べられていたようです。

海苔で巻かれたおにぎりが登場するのは江戸時代中期の頃からとされています。板状の海苔が庶民に普及してきたこと、栄養豊富で食べやすいことなどから、おにぎりに海苔を巻く習慣が根付きました。現在のように、パリパリした海苔を手軽に巻けるおにぎりが登場したのは1980年代に入ってからです。

銀河のしずくの栽培を始めて6年目になります。他の品種に比べて倒伏しにくい品種で、比較的栽培しやすいと感じています。JA管内では平成28年から栽培が始まり、今年度は約730haで作付けしています。「銀河のしずく」は引き合いも強く栽培適地が拡大されたことを受け、JAでは令和6年には2,000haの作付けを目指しています。

岩手県オリジナルの「ブランド米」として高く評価され続けるよう、栽培研究会で定められた基準をしっかりと守り栽培し、多くの消費者に美味しい「銀河のしずく」を届けていきたいと思います。



JA新いわて
銀河のしずく栽培研究会
会長 細川 義経 さん



↑第66回岩手県畜産共進会が9月1、2日の両日、J A全農いわて中央家畜市場で開かれ、生産者が日頃の飼養管理技術を競いました。各部の名誉賞は次の通りです。
◆ホルスタイン種の部▽経産の部=「グローバル サイドキック マリソール」松浦陽治さん▽経産の部=「コイワイ モントーヤ キヤピタル G ブラックローズ」小岩井農場
◆日本短角種の部▽個体の部=「はな」畠山利勝さん▽牧野牛群の部=「たかかぜ」佐藤崇さん、「いしかぜ」佐藤安美さん、「ひめこ」佐藤勝男さん



↑南部営農経済センターは9月5日、雫石町で銀河のしずく現地指導会を開きました。生産者ら約40人が参加し、今年の生育状況や刈り取り適期などを確認しました。



↑二戸地域雑穀生産部会の部会員ら約15人は9月2日、軽米町の岩手県農業研究センター東北農業研究所で開発が進められている「アワ」の新品種の視察研修を行い、生育状況や特徴などを確認しました。



↑南部営農経済センターは8月30日、ネギの本格出荷の前に目揃い会を開き、雫石町と滝沢市の生産者約40人が参加し、出荷規格などを確認しました。ネギ集荷施設を活用し、12月まで出荷が続きます。



↑岩手県は米国のシェフやジャーナリストを9月1～2日、岩手県に招へいし岩手県産食材の会を開きました。2日は、いわて牛を生産する盛岡市の合同会社ファーム中村の牛舎を現地視察しました。



↑グローバルGAPの団体認証を取得する奥中山高原◎。レタス推進チームのレタスの出荷先サプライヤーが9月8日、産地を訪問し大雨の被害を受けた産地の状況などを確認し、次年度に向けた話し合いをしました。



↑二戸農業改良普及センターは9月15日、二戸市のブルーベリーの圃場で自動ロボット草刈機の実演会を開きました。生産者ら約30人が参加し、操作性などを確認しました。



↑岩手町立一方井小学校3年生15人は9月14日、農事組合法人一方井地区営農組合の圃場で、5月に植まきしたジャガイモの収穫を体験しました。



↑盛岡地域環境制御技術研究会（事務局：盛岡広域振興局農政部）は9月5日、八幡平市で第1回現地視察研修会を行い、ミニトマトとホウレンソウの環境制御技術の状況を視察し理解を深めました。



↑J Aは9月20日、交通事故のない住みよい明るい社会を築くため役職員882人分の交通安全誓約書を盛岡西警察署に提出しました。



↑J AとJ A全農いわては9月26日、滝沢集配センターで「農家戸配送 南部・八幡平・東部地域出発式」を開きました。関係者ら約60人が参加し、出発を祝いました。

←J Aは米の初検査を9月26日に滝沢市大沢の農業倉庫で行いました。「あきたこまち」375袋（1袋30kg）を検査し、全量1等と上々のスタートを切りました。



↑刈谷組合長らは長雨、日照不足および豪雨によるレタスやリンゴの被害が大きい一戸町に9月5日、キャベツなどの被害が大きい岩手町に9月21日に訪問。被害状況などを報告し、今後の支援対策などの要請活動を行いました。現在の災害状況を踏まえ、持続可能な営農に向けて資金面や次期作の支援などについて協議しました。



↑I B C岩手放送が主催する「I B Cまつり2022」が9月17、18の両日、滝沢市の岩手産業文化センターで開かれました。J A青年部とふれあい産直ショップ花野果が新鮮野菜などを販売し賑わいました。青年部は恒例の「焼きとうもろこし」を販売、用意した1,000本は完売し、好評でした。



■ 八幡平 HACHIMANTAI

畜産・酪農の地域振興図る 八幡平市繁殖育成センター開所式

八幡平市平笠地区に建設を進めていた八幡平市繁殖育成センターが完成し、9月1日からの稼働に合わせて開所式が開かれました。八幡平市やJ A、岩手県、東北農政局などの関係者約50人が出席し、同センターの完成を祝いました。同センターは、和牛繁殖・酪農家から預かった牛を集団管理するための施設で、肉用牛530頭、乳用牛410頭、合わせて940頭の預託が可能で、東北でも有数の規模となります。



テープカットで完成を祝う関係者ら

■ 新しいわて SHIN-IWATE

いざ鹿児島全共へ 第12回全国和牛能力共進会出品者激励会

J Aは9月21日、盛岡市の渋民公民館で第12回全国和牛能力共進会出品者激励会を開き、関係者らは一致団結して上位入賞を目指すことを誓いました。J Aから選抜された生産者および出品牛は下記のとおりです。

▽第2区（若雌の1）	佐々木 和時美さん「ゆりぐも」
▽第3区（若雌の2）	栃元 昇さん「あさひ」
▽第4区（繁殖雌牛群）	高田 泰義さん「やよい」
	工藤 ミエさん「やまねてんのう」
▽第5区（高等登録群）	工藤 ミエさん「みなみ」、
	「あきつねぐも」、「あきゆりぐも」
▽第7区（脂肪の質評価群）	坂井 尚樹さん「藤勝久」



出品者を代表してあいさつする高田泰義さん

■ 宮古 MIYAKO

8人の協力隊が活躍 畑ワサビ生産拡大中

畑ワサビ生産量日本一の岩泉町で今年度の出荷が順調に進み、8月末で141t（前年比121.9%）を出荷し、5,642万円（同126.1%）と前年を上回っています。昨年からの導入した「丸掘り出荷」による労力軽減と、8人の地域おこし協力隊が生産拡大を後押ししています。出荷は10月まで続き、前年を上回る出荷を見込んでいます。



栽培技術を学ぶ地域おこし協力隊の刈屋さん(右)

■ 東部 TOUBU

乳牛導入130周年記念 葛巻町ホルスタイン共進会

葛巻町乳牛導入130周年記念 第68回葛巻町ホルスタイン共進会が9月23日、くずまき高原牧場で開かれました。65頭が出品され、未経産の部は(株)GRFホルスタインズ出品の「GRF ヒンペル デイスクジョッキー」、経産の部は(株)Peace Valley Dalry出品の「ピースバレーアイ ジョイフル ターン」がそれぞれ名誉賞に輝きました。



名誉賞、準名誉賞に輝いた出品牛と関係者ら

■ 新しいわて SHIN-IWATE

最優秀賞に三浦さん輝く いわてフラワーコンテスト2022

「いわてフラワーコンテスト2022」の審査会が9月2日、花巻市で行われました。県内から188点が出品され、八幡平市の三浦正美さんが出品した「りんどう 安代の輝き」が最優秀賞に輝きました。

優秀賞には八幡有城さん（八幡平市）、三浦隆さん（八幡平市）、茅橋寿男さん（雫石町）、猿子祐太さん（雫石町）が選ばれました。



入賞した作品



畜産情報

牛の受胎品種による妊娠期間の違い

東部営農経済センター 畜産酪農課 岩脇 秀身



近年、個体販売価格の優位性から多くの酪農家で和牛受胎卵移植が行われています。今回は品種の違いによる妊娠期間について紹介します。

① 妊娠期間
現在のホルスタインの妊娠期間のベースが275日と短縮傾向に育種改良されてきているようで、この短縮傾向は今後も加速していくと言われています。

また、市場性の非常に高いある血統の和牛は逆に妊娠期間が289日と長くなっています。

このように2週間も妊娠期間の異なる状況で一定の乾乳期を確保するためには、受胎品種によって乾乳にするタイミングをアレンジする必要がありますのではないのでしょうか？

② 乾乳期間
乾乳期間を短縮させている農場や乾乳し忘れの場合では、ホルスタイン受胎牛

は極端に乾乳期間が短くなってしまったり、クロースアップ期の管理に入る前に分娩をしてしまったり、ということが起こりかねません。

また、和牛受胎牛がなかなか分娩しないまま長く乾乳期間を取ってしまうことで、過肥につながり、周産期疾病のリスクを高めることにもなります。

③ 乾乳時期
乾乳処置によって乳腺組織が退縮し、分娩に向けて再び再生してくるまでは、最低35日必要であると言われています。クロースアップ期間の主目的である。ルーメン馴到や周産期疾病の予防の為に、最低12日間必要であるとも言われています。このことも加味すると60日乾乳管理でも45日乾乳管理でも乾乳開始のタイミングを受胎品種によって、アレンジが必要になってくるのではないのでしょうか。

家畜市場成績 (JA新いわて分) ※税込

和牛子牛	南部・八幡平・東部	9/14 市場	雌						去 勢						合 計								
			頭数	最高価格	最低価格	平均価格	平均 体重	kg 単価	前 月 価格差	頭数	最高価格	最低価格	平均価格	平均 体重	kg 単価	前 月 価格差	頭数	最高価格	最低価格	平均価格	平均 体重	kg 単価	前 月 価格差
		南部営農経済 センター	50	738,100	268,400	504,262	266	1,896	-64,727	68	867,900	254,100	605,485	288	2,107	-76,588	118	867,900	254,100	562,594	278	2,021	-76,073
		八幡平営農経済 センター	28	849,200	326,700	582,253	271	2,153	-63,270	29	905,300	270,600	625,293	298	2,102	-88,250	57	905,300	270,600	604,151	284	2,125	-79,693
		東部営農経済 センター	68	823,900	320,100	566,856	274	2,070	-39,262	109	883,300	425,700	641,128	301	2,131	-61,881	177	883,300	320,100	612,594	291	2,109	-56,788
		合 計	146	849,200	268,400	548,373	271	2,027	-56,266	206	905,300	254,100	627,133	296	2,119	-71,839	352	905,300	254,100	594,465	285	2,082	-68,993
和牛子牛	南部・久慈・二戸・宮古	9/16 市場	雌						去 勢						合 計								
			頭数	最高価格	最低価格	平均価格	平均 体重	kg 単価	前 月 価格差	頭数	最高価格	最低価格	平均価格	平均 体重	kg 単価	前 月 価格差	頭数	最高価格	最低価格	平均価格	平均 体重	kg 単価	前 月 価格差
		南部営農経済 センター	11	521,400	330,000	406,500	250	1,629	-207,920	17	661,100	389,400	505,547	259	1,955	-173,492	28	661,100	330,000	466,635	254	1,829	-176,751
		久慈営農経済 センター	47	698,500	399,300	556,928	276	2,019	-58,753	60	1,073,600	280,500	593,964	302	1,968	-109,365	107	1,073,600	280,500	577,696	290	1,989	-95,443
		二戸営農経済 センター	52	762,300	253,000	484,639	275	1,762	-111,450	86	915,200	381,700	578,413	304	1,902	-126,377	138	915,200	381,700	534,652	291	1,838	-118,142
		宮古営農経済 センター	25	935,000	248,600	484,880	272	1,781	-144,153	38	947,100	394,900	612,468	319	1,922	-104,355	63	947,100	248,600	561,838	300	1,871	-112,270
合 計	135	935,000	248,600	505,161	273	1,851	-107,105	201	1,073,600	280,500	583,399	302	1,929	-121,552	336	1,073,600	248,600	561,865	290	1,900	-103,995		
スモール	8/29～ 9/20 市場	雌						雄						合 計									
		頭数	最高価格	最低価格	平均価格	平均 体重	kg 単価	頭数	最高価格	最低価格	平均価格	平均 体重	kg 単価	頭数	最高価格	最低価格	平均価格	平均 体重	kg 単価				
		乳 牛	15	64,900	1,100	15,254	50	303	232	73,700	1,100	22,100	57	389	247	73,700	1,100	21,684	53	385			
		F 1	115	162,800	1,100	59,447	53	1,118	136	202,400	1,100	66,323	58	1,145	251	202,400	1,100	63,173	56	1,133			
合 計	130	162,800	1,100	54,349	53	1,027	368	202,400	1,100	38,443	57	672	498	202,400	1,100	42,595	56	760					

新しいわて枝肉 販売成績 (8月) ※税込

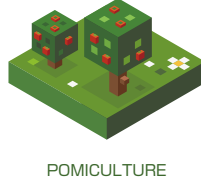
品種		頭数	平均重量	平均単価	平均価格	販売額
黒毛和種	去勢	51	501	2,417	1,214,319	63,144,601
	雌	19	417	2,341	978,858	19,577,168
日本短角種		42	460	1,756	814,145	34,194,111
肉豚		14,706	75	612	45,512	669,303,538

乙女座
[8/23~9/22]

頭の痛い問題は早めに向き合うのが解決への近道。時には妥協も必要です。おいしいものが潤滑油になってくれます

獅子座
[7/23~8/22]

人とのつながりが幸運と幸福をもたらします。思い付きを実行してみるとうれしい新展開がありそう。下旬は謙虚に



営農情報 10月 園芸

果樹ブランド化販売の取り組みについて

二戸営農経済センター 米穀園芸課 府金 将太



二戸管内は、果樹栽培が盛んな地域であり、夏はサクランボから始まり、ブルーベリー、現在収穫期を迎えているリンゴと続きます。

二戸地域では、果樹のブランド化販売に力を入れています。サクランボは、贈答用として人気の高い佐藤錦の最上位等級品である「夏恋（かれん）」や紅秀峰「極み」、昨年度、商標登録した「恋の雫」、ブルーベリーでは、大玉品種「チャンドラー」の中でも、500円玉程の大きさの物だけを厳選して箱詰めした「カシオペア・ブルー」などがあります。

そして、当地域の主力品目であるリンゴの差別化販売として、サンふじの中から、着色・糖度・蜜入りの優れたものを厳選した「カシオペア・クイーンサンふじ」や、近年話題となっている品種「はるか」の最上級品「冬恋」を出荷しています。

特にも、冬恋・はるかにについては、県内一の生産量

があり、年々増えてきています。また、「冬恋」になるまでには、りんご一つ一つに袋を掛け、生育の良い果実だけを残し、蜜入り・糖度が上がるギリギリまで樹にならせるといった手間暇をかけています。そこから、選果基準をクリアした果実だけが「冬恋」として出荷されますが、「冬恋」になれるものは40%程度しかありません。

そのため、「岩手冬恋研究会」をJA全農いわて主催で立ち上げ、県全体の冬恋比率を50%まで上げるために指導会・研修会の開催や、全県での選果基準統一に向けた出荷規格指導会、選果目揃い会を開催し、冬恋比率の向上に取り組んでおり、より高品質でおいしい物を消費者へ届けています。



畜産関係の事故

ストップ！農作業事故

人間工学専門家●石川文武

家畜による農作業死亡事故件数は、大きく取り上げられることは少ないのですが、北海道では過去10年の負傷事故約2万3000件のうち、家畜との接触による事故が36%で、農業機械による負傷事故を上回っており、大きな問題となっています。畜産の盛んな地区では同様の状態といえます。

酪農のつなぎ飼いで搾乳作業時、フリーストール／フリーバーンでは牛の移動時に事故が頻発しています。肉牛肥育でも牛の移動時や牛がいる場所に作業者が入ったときの事故が見られます。いずれも牛に蹴られる、踏まれる、柵などと牛との間に挟まれる、頭突きされるなどがあり、骨折や靭帯断裂などの重傷を負って長期入院となる事例もあります。牛の死角から近づかない、牛を驚かせないよう大きな声や音を出さない、近づくときは声を掛けたり、牛体に触れて人の存在を認識させたり

する、逃げ場がない場所に立たない、待機場やパドックなど牛が自由に動ける場所には1人で立ち入らない、牛が暴れる可能性があるときは固定物に確実に保定する、といった注意点を守る必要があります。これらは従来から畜産農家に呼び掛けられていますが、牛が人間にとって危険な行動を示すのには理由があり、そのリスクを取り除かなければ、事故の可能性はゼロになりません。牛の危険行動はストレスが原因の一つといわれており、作業者の接し方・牛の居住スペース・清潔度・温湿度・餌の質と量の適正さ、疾病や発情の有無、他の牛との関係性などが要因として挙げられます。例えば、搾乳時に大きな声や音を出したり、忙しいからといって手荒な作業をしたり、牛の周りを気ぜわしく動き回ることも牛へのストレスになります。

発情した牛は人間に対しても突発的な行動を取ることがあり、危険です。日頃から牛をよく観察し、ストレスや疾病兆候の有無、発情をいち早く発見することで、牛に接近する際に十分な警戒態勢を確保できるとともに、疾病の早期治療や適期の人工授精を行うことができます。

蟹 座
[6/22~7/22]

うまくいかないことが多く気分がめいりがち。ただ、下旬からは急上昇。先のことを考え準備を進めれば大逆転も

双子座
[5/21~6/21]

とても勢いがあります。上旬は走り抜け、下旬からはのんびり紅葉狩りなどを楽しんで、めりはりが大事

今月のテーマは 「食欲の秋」

「みんなで栗拾い」

盛岡市・門前寺

たかはし えり
高橋 瑛里さん(30)

家の近くに栗の木があるので、秋は家族みんなで栗拾いをします。集めた栗は義母が渋皮煮にしたり、栗ご飯にしてくれたりとおしくいただきます。子どもたちは栗を拾うのも食べるのも大好きなので、今年も楽しみです。収穫の秋を満喫したいと思います。



「地元食材を 堪能する」

軽米町・笹渡

たなか だいゆう
田中 大祐さん(37)

秋には家の周りで採れた牧草しめじをすいとうに入れて食べています。また、子どもたちが幼稚園や小学校で収穫したサツマイモを持ってくるので、地元で採れた食材を食べる機会が多い季節です。秋以外もバーベキューで家族だんらんの時間を楽しんでいます。

あぐりトーク AGURI TALK

「たくさん食べて 元気に育って」

八幡平市・西根寺田

たきかわ ふみや
滝川 史哉さん(38)

毎日の料理を妻と一緒につくっていますが、秋はキノコを使った料理や鍋が多いです。子どもたちもモリモリ食べてくれます。ちなみに、次女は卵焼きをつくるのが上手です。食欲の秋なので、たくさんご飯を食べて元気に育ってほしいです。

「スイートポテト」

山田町・山田

うえばやし かなこ
上林 香菜子さん(39)

「パティスリー Kawasaki」で、主に接客やスイーツの販売を行っています。秋になると夫が作るスイートポテトを販売します。濃厚で滑らかな口当たりは老若男女問わず好評です。私も好きでよく食べるので、お客さまに「おいしかったよ!」と言ってもらえると嬉しいですね。



元気の源

地域の先を一緒に考える

なかいえ しょういち
中家 正一さん(71) 【洋野町・大野】

私は「一人一芸の村」洋野町大野で、大野木工の特性を伝える活動を行っています。大野木工は農山村だからこそ、もつ地域の大切な資源と、積み重ねてきた手作りの技で、人々の暮らしに役立つ上品で美しい道具を作り出しています。小中高生の皆さんとお話をする機会をいただくなど、大野木工を通して一人一芸の村の成り立ちや意味を広い世代に伝えています。微力ですがこの活動を継続しながら共に学んでいくことが私の元気の源です。



わが家の わくわくドリーム



みんなの成長を
見守っているよ!



滝沢市・葉の木沢山

わやま しょうせい
和山 翔星くん(2歳・左)
くが
空雅くん(3か月・右)
【和山 優樹さん、奈央さんのお子さん】

なかよく元気に
育ってね。

雫石町・御所

ほそかわ はお
細川 好ちゃん(10か月)
【細川 拓斗さん、音好さんのお子さん】

笑顔の絶えない
優しい子に育ってね。



あれもこれも いいね! 新しいわて

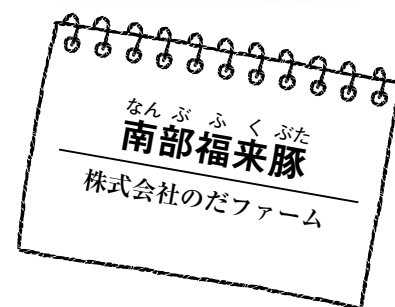
野田村特産、こだわりのブランドポーク



株式会社のだファーム

〒028-8201 岩手県九戸郡野田村大字野田20-10
TEL: 0194-71-1179 FAX: 0194-75-3127

ブランドポーク「南部福来豚」は、岩手県の沿岸北部に位置する野田村で生産され、高い衛生レベルを保った豚舎で丹念に育てられています。天然ミネラルが豊富な海藻粉末、ゴマ、ビタミンE、クエン酸などを強化したこだわりのエサで愛情たっぷり育てられた健康な福来豚は、柔らかく甘みがあり豚肉本来の旨さを感じさせてくれます。ストレスを極力かけないよう育てているので、出荷までの日数も全国平均より早く、柔らかいのも特徴です。久慈市の「ふれあい産直ショッブ花野果」や県内スーパーマルイチなどで購入することができます。



山羊座
[12/22~1/19]

非常に厳しい時期ですが、次第に解消へと向かいます。ゆっくりとした動作を心がけて。最善のプランが浮かぶはず

射手座
[11/23~12/21]

焦るときほど落ち着いて行動するよう心がけて。冷静でいることが開運の鍵。時にはクールな決断が吉と出ます

織座
[10/24~11/22]

あれこれやろうとしないように。優先順位を付けて時間を有効活用していきましょう。うれしいサプライズの予感

天秤座
[9/23~10/23]

順風に恵まれ楽しい話題が増えます。多くの人の意見を聞きましよう。お!ないことや旅行の計画にツキ

JAいわてグループが農業政策に関する要請を実施

新型コロナウイルス感染症や国際情勢の影響による各種資材や肥料・飼料価格の高騰により、農業の生産現場では非常に厳しい状況が続いています。これらの状況を踏まえ、JAいわてグループでは生産現場からの要望や提言などを国や県の農業施策に反映させるため要請書を提出しました。JAいわてグループは、今後も地域農業を守るための要請活動に取り組んでまいります。



9月5日



9月12日

JAいわてグループは令和5年度岩手県農業・農村関連施策に関する要請を行いました。9月5日にJA岩手県中央会の小野寺敬作代表理事会長が五日市王県議会議長に要請書を手渡し、食料安全保障の取組や県産米の消費拡大などについて要請しました。12日には達増拓也県知事に同内容の要請を行い生産現場への支援を訴えました。



9月13日



9月14日

JAいわてグループは飼料価格高騰等に関する緊急要請を行いました。9月13日は五日市王県議会議長に、14日は藤代克彦県農林水産部長にJA岩手県中央会の小野寺敬作代表理事会長、JA新しいわたの苅谷雅行組合長、JA岩手中央酪の工藤定之幸組合長、生産者を代表して中六角保広酪農生産部会協議会会長が飼料価格高騰対策、乳用ぬれ子価格暴落に対する支援策、牛乳・乳製品の消費拡大対策を要請しました。

金融移動店舗車 **いいね!号** 令和4年11月の運行スケジュール

下記のとおり金融移動店舗車(いいね!号)を運行いたしますので、ご案内いたします。

地 域	営業場所	営業日(11月)	営業時間
久慈市山形町川井地区	旧山形支所	2日(水)、16日(水)	10:00~13:00
洋野町種市地区	旧種市支所	7日(月)、21日(月)	10:00~12:00
洋野町城内地区	旧城内ふれあい店	7日(月)、21日(月)	13:00~14:00
普代地区	旧普代支所	4日(金)、18日(金)	11:00~12:00
奥中山地区	旧奥中山支所	17日(木)	10:00~12:00
浄法寺地区	旧浄法寺支所	1日(火)	10:00~12:00

※お客さまのご利用状況により、営業日数の変更ならびに営業中止となる場合がありますので、多数のご利用をお願いいたします。
また、悪天候・災害等やむを得ない状況により営業中止となる場合がございます。

令和4年産出荷契約米の概算金単価が決定しました。

JA新しいわた令和4年産主要品種概算金一覧 (JA米単価)

(単位: 円/30kg)

銘 柄	等級	JA 概算金	概算控除額	支払概算金	【参考】 3年支払概算金
あきたこまち	1等	5,250	350	4,900	4,400
	2等	4,750	350	4,400	3,900
	3等	4,250	350	3,900	3,400
いわてっこ	1等	5,100	350	4,750	4,250
	2等	4,600	350	4,250	3,750
	3等	4,100	350	3,750	3,250
かけはし	1等	4,900	350	4,550	4,050
	2等	4,400	350	4,050	3,550
	3等	3,900	350	3,550	3,050
銀河のしずく (タンパク基準値内)	1等	5,750	350	5,400	4,900
銀河のしずく (タンパク基準値外)	1等	5,250	350	4,900	4,400
	2等	4,750	350	4,400	4,150
	3等	4,250	350	3,900	3,650
ひとめぼれ	1等	5,500	350	5,150	4,650
	2等	5,000	350	4,650	4,150
	3等	4,500	350	4,150	3,650
どんぴしゃり	1等	5,100	350	4,750	4,250
	2等	4,600	350	4,250	3,750
	3等	4,100	350	3,750	3,250
きらほ	1等	5,200	350	4,850	4,350
	2等	4,700	350	4,350	3,850
	3等	4,200	350	3,850	3,350
ヒメノモチ	1等	6,000	350	5,650	5,400
	2等	5,500	350	5,150	4,900
	3等	5,000	350	4,650	4,400
めんこもち	1等	5,750	350	5,400	5,150
	2等	5,250	350	4,900	4,650
	3等	4,750	350	4,400	4,150
カグヤモチ	1等	5,750	350	5,400	5,150
	2等	5,250	350	4,900	4,650
	3等	4,750	350	4,400	4,150
ぎんおとめ	特等	6,150	350	5,800	5,550
	1等	5,950	350	5,600	5,350
	2等	5,450	350	5,100	4,850
	3等	4,950	350	4,600	4,350

【注1】 概算金には消費税(軽減税率対象8%)を含む。
【注2】 フレコン、C E出荷については、包装代を差し引いた金額とする。
【注3】 概算控除額の内訳(販売手数料・保管料・販売集荷対策費等)



JAの概要(8月末)	
●正組合員数	17,586人(15,318戸)
●准組合員数	23,099人(16,893戸)
●出資金	72億46百万円
●貯金高	2,678億4百万円
●貸出高	555億51百万円
●月末農畜産物販売額	210億41百万円
●購買品供給高	99億38百万円

—お詫びと訂正—

夢郷9月号に誤りがありました。ここに訂正してお詫び申し上げます。

P6 夢ネット新いわて 第66回岩手県畜産共進会の記事

第12回全国和牛能力共進会の県代表牛を紹介しましたが、『▽第7区(脂肪の質評価群) 坂井尚樹さん「藤勝久」』の記載が抜けていました。

地域のみなさん、こんにちは

真心込めて、お手伝いさせていただきます

(株)JAライフセレモ 葛巻事業所
岩手県岩手郡葛巻町9-35-7
TEL:0195-67-1101 FAX:0195-78-8166

祝 ご利用者300万人達成!!
日頃のご愛顧、誠にありがとうございます。

JA新いわて 花野果

久慈市の「ふれあい産直ショップ花野果」は9月15日、来店者300万人を達成しました。2003年のオープンから多くの皆さまにご愛顧いただき、ありがとうございます。お得な情報も発信していきますので、今後ともよろしくお願い致します。

LINE公式アカウント 友だち募集中
お得意クーポンや情報をお届け!

スマホからカンタン登録!

理事会報告

8月26日に第8回理事会を開催し、次のことを決議しました。

〔第8回理事会〕八幡平支所2階会議室

- 常勤理事の他の団体理事等への就任の承諾について
- 固定資産(帯島乳雄牧場の処分について)
- 資産査定要領ならびに資産査定事務要領の一部変更について
- 不祥事再発防止の取組状況(7月分)について
- JA新いわて不祥事再発防止策の策定について
- 集乳ローリー車の発注ならびにリース契約について

监事会報告

8月9日に第7回监事会を開催し、次のことを決議しました。

〔第7回监事会〕岩手支所特別会議室(テレビ会議)

- 令和4年度上半期現金・現物等確認監査について

秋は色々な農産物が採れるので、いつも楽しみにしています。新米で炊いたごはん、キノコとサトイモをたくさん入れたキノコ汁、菊のおひたし、そしてデザートはブドウという組み合わせが一番好きです。(二戸市・Nさん)

今でこそ年間を通じて色々な食材を味わえますが、やはり秋になるとニュースで、今年の〇〇初出荷や〇〇初水揚げと聞くと、もちろん味も違うと思いますし、その言葉が気持ちからも新鮮さと更なる旨味が伝わってきます。今年もこのニュースを心待ちにしています。(八幡平市・Tさん)

今年は松茸が豊作と聞いていましたが、自分たちの口には入らない代物と思っていました。しかし偶然にも頂く機会があり「松茸ご飯」にして食べました。風味豊かで幸せでした!食欲の秋にピッタリ♡(八幡平市・Mさん)

お知らせ

お便りありがとうございます。(11月号)のお題は「スマートフォン」です。電話以外にもSNSでの交流など日常生活に必要不可欠な存在となっています。あなたのスマートフォンの活用方法など、ぜひお聞かせください。掲載された方にはQUOカード(500円分)をプレゼントいたします。広報誌への感想・ご意見などもお待ちしております。

おたよりコーナー応募フォーム

おたよりコーナー
お題:食欲の秋

手間暇かけて作った野菜や果物をおいしく頂けるこの季節。味わいながら来年はこうしようと反省しつつ、顔はにっこりの食欲の秋なのです!(八幡平市・Eさん)

秋になると、おいしい果物が実ります。ブドウ、リンゴ、梨などが県内で生産されていて、果物の産直巡りが我が家の楽しみになっています。(宮古市・Mさん)

タロースワ×ドXパズル 二重枠に入った文字をA→Dの順に並べてできる言葉は何でしょうか?

1	5	7		13		20
2				14	17	
		8	11		18	
	6			15		
3			12			21
4		9		16	19	
		10				

→ヨコの力ギ

- 1 巨峰やピオーネ、デラウェアなどの収穫体験ができます
- 2 竜宮城で舞う魚
- 3 卵と鶏肉とご飯で親子——を作った
- 4 実るほど頭(こうべ)を垂れる——かな
- 6 コロコロと気分が変わる人のこと
- 8 無料です。代金はいいません
- 10 秋の空にぼこぼこ浮かびます
- 12 ろうそくの炎にガラス板を近づけると付きます
- 14 学校の教室に並べるもの
- 16 船が停泊するとき下ろします
- 18 クルミが似合うげっ歯類

↓タテの力ギ

- 1 機械などのパーツのこと
- 3 オクトーバーフェスト発祥の国です
- 5 中国の大きな打楽器
- 6 好・始・娘・妹は——偏の漢字
- 7 池の——によって、土地を増やした
- 9 日本国憲法では——の下の平等が保障されています
- 11 学校の運動会で踊ることもあります
- 13 視聴——、円周——
- 15 海水の影響で塩分を含む湖
- 17 台所のこと。漢字で書くと「厨」
- 19 たんすやソファなどのこと
- 20 ノーの反対語
- 21 阿寒湖のものは国の特別天然記念物

応募方法

郵便はがきにクイズの答・郵便番号・住所・氏名(ふりがな)年齢・電話番号・JA事業についてまたは広報誌に対するご意見等をお書きの上、〒020-0667 滝沢市鶴岡向新田7-76 「JA新いわて」組織経営課宛にお送りください。また、応募フォーム、メールでも受け付けております。アドレスは、s-kouhou@jasi.or.jpまで。締切りは10月31日(必着)です。正解者の中から抽選で10人の方にQUOカード(500円分)をプレゼント致します。

応募フォーム

8月号の答え

【アフオドリ】でした。

クイズの当選者は次の方々です。(応募83通)

細川 舞奈さん (滝沢市)	鈴木 主計さん (久慈市)
主浜 真弓さん (滝沢市)	小野寺 幸子さん (軽米町)
高橋 百合子さん (八幡平市)	高屋敷サツ子さん (一戸町)
橋場 綾香さん (盛岡市)	菊地 沙織さん (宮古市)
佐藤 圭太さん (岩手町)	中村 代利子さん (山田町)

産地探訪

Air

稲穂が色づき、収穫を迎える水田

山々から流れてくる澄み切った水と
バランスのとれた肥沃な土壌が
おいしいお米を作り出す雫石町。
岩手県オリジナル水稲品種「銀河のしずく」
の作付も拡大しています。

撮影地：雫石町中沼

動画はこちらから



今月の料理

いただきます

こんぶま すき昆布巻き

料理作者：岩手県 食の匠
いしがめ ふみこ
石亀 文子さん(雫石町・小日谷地)

材 料

すき昆布 …… 1/4枚を2枚分
鶏ひき肉 …… 260～300g
卵 …… 1個
鮭の缶詰(中骨入り) …… 半量
ニンジン …… 50g
インゲン …… 50g
塩・こしょう …… 適量

しょうゆ …… 大さじ2
酒 …… 大さじ2
砂糖 …… 大さじ1
みりん …… 大さじ1



つくりかた

- ① 鶏ひき肉と卵、塩・こしょうを混ぜ合わせる。
- ② 鮭の缶詰の汁気を切り、ほぐして①と混ぜ合わせる。
- ③ ニンジン、インゲンは茹でて粗みじん切りにし、②と混ぜ合わせる。
- ④ すき昆布 1/4枚の上に③の半量をのせ、のり巻きのように巻く。残りも同じように巻く。
- ⑤ 小さな鍋に④を入れ、Aの調味料と水をひたひたになるまで入れる。蓋をして中火で25分煮る。
- ⑥ 冷めたところで約1cmの厚さに切り、盛り付ける。

ワンポイント

生地が柔らかいので、煮るときは形が崩れないようにコトコトと。



JA新しいわての情報はホームページで!
URL <https://www.jaiwate.or.jp/shin-iwate/>

